

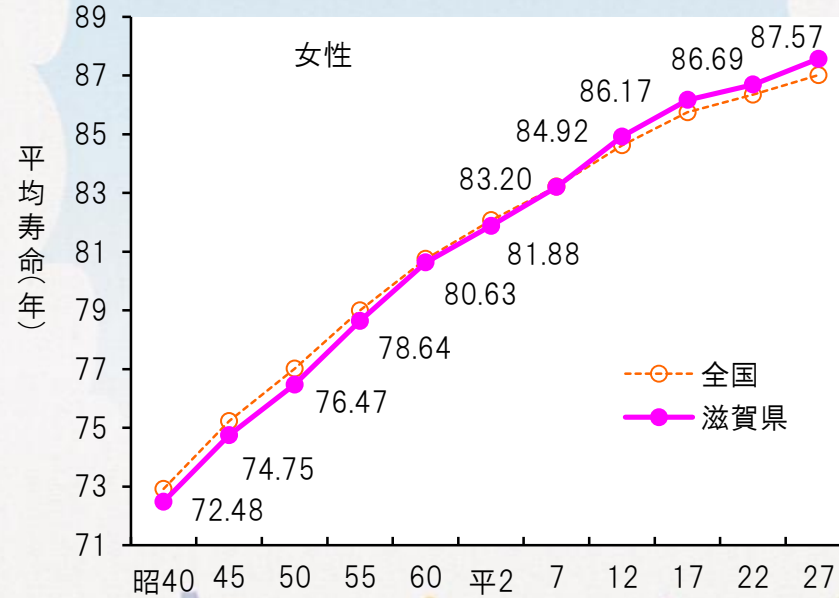
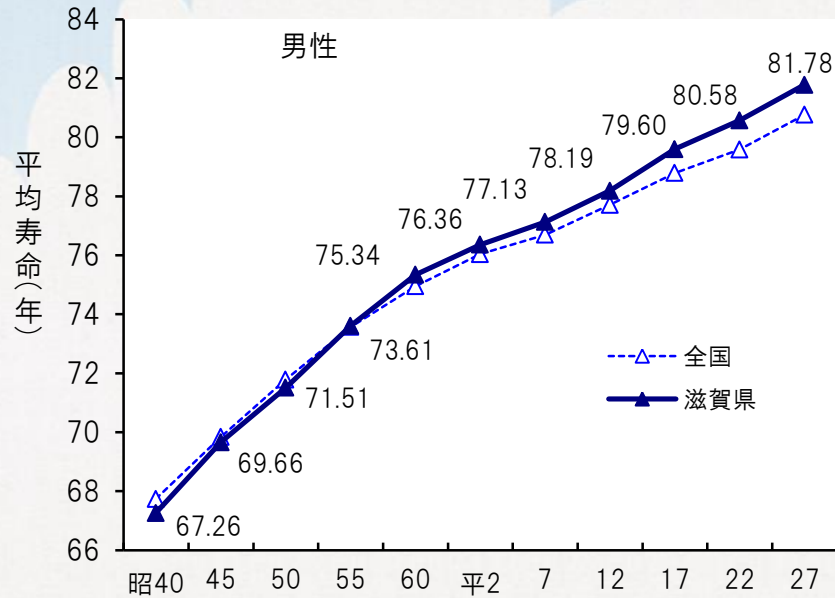
滋賀県の平均寿命

男性の平均寿命は**81.78**年で全国**1**位（前回 2位）

女性の平均寿命は**87.57**年で全国**4**位（前回12位）

「平成27年都道府県別生命表」 厚生労働省

滋賀県の平均寿命の推移



滋賀県の健康寿命



		健康寿命※1 (平成25年)		健康寿命※2 (平成25年)	
		「日常生活に 制限のない期間の平均」		「日常生活動作が 自立している期間の平均」	
		値	順位	値	順位
男性	全国	71.19		78.72	
	滋賀県	70.95	31	79.47	2
女性	全国	74.21		83.37	
	滋賀県	73.75	39	84.03	3

厚生労働省・厚生労働科学研究

健康寿命の算出方法について ①

健康寿命とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義されているが、その算出方法にはいくつかの指標が用いられている。

※1 「日常生活に制限のない期間の平均」（主観的指標）

- ・ 国民生活基礎調査の「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか」の問いに対して「ある」と回答したものを不健康な状態と定義し、生命表法とサリバン法を用いて算出している。国の健康日本21（第2次）における健康寿命の指標として用いられている。
- ・ この指標は、3年に1度、厚生労働科学研究において都道府県別の値が公表される見通し。
- ・ 国民生活基礎調査は、無作為抽出によるサンプル調査であり、市町村別の値の算出は不可能である。

※2 「日常生活動作が自立している期間の平均」（客観的指標）

- ・ 介護保険の要介護度2～5を不健康な状態と定義し、生命表とサリバン法を用いて算出している。
- ・ この指標は、3年に1度、厚生労働科学研究において都道府県別値が公表される見通し。
- ・ また、本県では、衛生科学センターにおいて毎年、滋賀県の値を算出している。
- ・ 市町別の値は、5年に1度、厚生労働省が公表する市町村別生命表を用いて算出している。

(参考)日本の都道府県別の疾病負荷研究 (1990~2015 年)

~停滞する健康指標と拡大する都道府県間の健康格差~(東京大学)



男性の平均寿命は**81.7**年で全国**1**位

健康寿命は**73.0**年で全国**1**位

女性の平均寿命は**87.7**年で全国**1**位

健康寿命は**77.5**年で全国**1**位

Population health and regional variations of disease burden in Japan, 1990-2015: a systematic subnational analysis for the Global Burden of Disease Study 2015

健康寿命の算出方法について ②

東京大学の研究による健康寿命について

- ・主に平均寿命（生命表）と、障害生存年数を元に推定している。
- ・障害生存年数に関しては、315種の疾患の有病率や、各々の疾患の重み（相対的な障害の重度）付けから算出されており、健康寿命は、平均寿命からこの障害生存年数を差し引いたものである。

平均寿命および健康寿命と関連する要因について

内容	滋賀県	全国	全国との比較	出典
① 全死因 年齢調整死亡率	男性 437.9	486.0	2位	平成27年都道府県別 年齢調整死亡率の概況 (厚生労働省)
	女性 240.8	255.0	5位	
② がん 年齢調整死亡率	男性 149.1	165.3	2位	
	女性 82.9	87.7	14位	
③ 脳血管疾患 年齢調整死亡率	男性 26.4	37.8	1位	
	女性 17.1	21.0	2位	
④ 12歳児の平均むし歯数	0.68本	0.83本	4位	平成28年度学校保健統計調査 (文部科学省) および県調べ
⑤ 喫煙率	男性 20.6%	男性 29.7%	1位	平成28年国民健康・栄養調査 (厚生労働省)
⑥ 食塩摂取量	男性 10.1 (g/日)	男性 10.8 (g/日)	5位	
	女性 8.7 (g/日)	女性 9.2 (g/日)	7位	
⑦ 歩数	女性 7,292歩	女性 6,776歩	4位	平成28年社会生活基本調査 (総務省)
⑧ ボランティア行動者率	33.9%	26.0%	1位	
⑨ スポーツ行動者率	71.6%	68.8%	4位	
⑩ 旅行・行楽行動者率	77.6%	73.5%	5位	
⑪ 趣味・娯楽行動者率	88.5%	87.0%	6位	

※①～⑥までは低い方からの順位 ⑦～⑪は高い方からの順位